

stylis sursum curvatis. Capsulae circiter longe ovoideae glabrae 4-loculares in maturitate quadrivalvatae.—A *M. purpurea* foliis supra ante utrimque marginem serialiter pilosis, floribus fere zygomorphis, lobis calycum minoribus late ovatis, corollis bicoloris (dorso roseis ventre flavescens) extus glandulosis, ovariis capsulisque glabris differt.

Nom. Jap. Goyôzan-yôraku (nom. nov.).

Hab. in Japonia—Prov. Rikuzen: monte Goyôzan (leg. M. Kikuchi, 16. Jul. 1961, fr.; 27 Jun. 1962, fl. (typus)—typus in Herb. Gakugei Fac. Iwate Univ., Morioka).

□ Clarence Frankton: **Weeds of Canada** pp. 187, Index 6, Plate 90 (1961). Pub. Botany and Plant Pathology Division, Canada Department of Agriculture, Ottawa. \$1.00 この本は1906に出版された色刷の Farm Weeds を1955に改版した Weeds of Canada の重版で、図版は説明図のほか、135種の植物が凸版で図説してある。その内、約80種は日本に帰化したもの、または時々見られるもの、また日本からいったものであるから、日本の雑草をしらべる人には役にたつので、その方面の人達是一本を備えてもよさそうである。この値段でこれだけのものがわかるのはありがたい。巻頭には短文ではあるが、序言について、雑草による損害、雑草の特殊性、駆除、名称、文献等の項がある。もともと応用方面の参考にする目的でつくられたものだけに、なかには学名の選定に保守的なところもあるが、それは当然のことである。なお書名にかかわらず、二の本本もとりにいれてある。(久内清孝)

□ Rolf Singer: **Keys for the Determination of the Agaricales** pp. 64. (1962). Published by J. Cramer, Weinheim/Bergstr. (Germany) P. O. Box 166. DM. 10. (\$2.50) Singer 博士(現 Universidad de Buenos Aires)は1951年にその名著“The Agaricales (Mushrooms) in Modern Taxonomy”において、マツタケ目の画期的な分類体系を発表した世界第一級の菌類学者である。その改訂版が本年(1962)刊行されたのであるが、これと同時に、その抜粋ともいふべき検索表が小冊子として出版された。本書ではマツタケ目が16科197属に分類されており、検索表によって科や属が求められるようになっている。なお巻末に、主な属について、種の検索表の載った文献があげられている。1951年の著書にくらべると、属の数が34ふえており、また従来ヒダナシタケ目(Aphyllorphales)におかれていた Polyporaceae (狭義)がマツタケ目に移された点は注目すべきである。マツタケ目の分類の大綱を知るには手ごろの書であるが、かなりむづかしい専門語が数多く出ているので、検索表を自由に使いこなせるようになるには、相当な努力を要するであろう。(本郷次雄)